

ぽぶら

- おかげさまで 60 年 -

親しまれ、分かりやすく、頼られる
社協を目指して

2012(平成 24)年

4 月 20 日

第 47 号

地域福祉懇談会開催・・・延べ約 150 名参加

—除雪・孤独死・個人情報など課題続々—

地域の取り組みや生活上の課題をテーマに7か所の福祉会館など(3月13日～4月16日)で地域福祉懇談会を開催しました。

懇談会では高齢者世帯の除雪問題、緊急時の救急医療ポストの設置、個人情報の問題などについて市民の皆さんから課題が出されました。具体的には『個人で町内の高齢者宅の除雪を約 60 回行ったが、限界があった。町内会での取り組みを考えなければならない。』や、『独居老人の孤独死問題があるが個人情報を得られず、町内会として援護を必要としている方を把握できないで困る。』などといった課題が出されました。

また、地域の取り組みとして北いなほ町内会でささえあい部が設立されたとの報告がありました。(詳細は本紙 3 ページ参照) 懇談会で出された意見等については本年度見直しをし、来年度策定を予定している第 3 期地域福祉実践計画に反映させることとしております。



4 月 12 日開催の母町西地区懇談会の様子(総合福祉センター)

美唄市へ総合福祉センター譲渡

平成 4 年 4 月に開設した総合福祉センターは本年 3 月末で 20 年が経過しました。建設費は日本財団(当時日本船舶振興会)からの助成金と金融機関等の借入れで賄いました。この 2 月に金融機関等から借入れた約 6 億 8 千万円の償還が市の補助(20 年間)を得て全て完了しました。この度、平成 4 年 3 月 17 日の本会評議員会で「償還終了後は美唄市に財産を譲渡する」とした議決に基づき美唄市へ無償で譲渡したものです。

なお、本年 4 月から当センターは美唄市の所有となりましたが、管理運営については本会が指定管理者として行うこととなりました。引き続き市民の皆様の福祉活動の拠点施設として活用しやすいセンターになるよう努めたいと思います。



高橋将会長から高橋幹夫市長へ
目録を手渡す(3 月 30 日)

平成 24 年度 事業計画 ……ふれあいのまちづくりの推進をめざして

本年度は第 2 期地域福祉実践計画の評価及び見直しを行い、来年度策定予定の第 3 期計画に反映させることとしております。また、2 年毎の役員改選の年でもあります。新規事業として判断能力の低下した認知症高齢者などの財産や権利を護る法人成年後見事業の検討を行うこととしております。以下は主な事業一覧です。詳しくはお問合わせください。(62-0770)

- ・母子団体、各障がい者団体等との連携強化と活動援助
- ・当事者組織活動の協力援助
- ・生活福祉資金貸付事業の実施
- ・たすけあい金庫(短期生活資金)の貸付
- ・市民ふれあいまつりの開催
- ・手話・朗読・点訳奉仕員養成講習会の開催
- ・民生児童委員協議会連合会への協力
- ・共同募金委員会運動への協力推進
- ・町内会等活動支援事業の充実
- ・救急医療情報ポスト設置助成事業の実施
- ・地域福祉委員設置事業の充実
- ・地区社協設置促進事業の推進
- ・ボランティアセンターの調整機能の充実
- ・個人、団体ボランティアの登録者の拡大
- ・ボランティアスクールの開催

- ・権利擁護事業、成年後見制度利用促進
- ・日常生活自立支援事業への協力
- ・成年後見事業委員会の設置 **新規**
- ・法人後見の実施(登録手続き) **新規**
- ・市民後見人の養成研修の実施 **新規**
- ・第 2 期地域福祉実践計画の評価・見直し
- ・地域福祉セミナー等の開催
- ・居宅介護支援事業の充実
- ・通所介護の時間延長 **新規**
- ・認知症高齢者対応型デイサービスの充実
- ・障がい者相談支援事業の充実
- ・認知症高齢者等介護教室の開催
- ・家族介護者リフレッシュ事業の開催

平成 24 年度 一般会計予算

(単位:千円)

区分	法人運営	センター管理	たすけあい金庫	共同募金	受託事業
前年度	21,134	49,803	6,349	2,305	30,058
本年度	17,803	10,941	9,761	2,856	28,604
差異	△ 3,331	△ 38,862	3,412	551	△ 1,454

区分	かがやきサービス	ふれあいサービス	さわやかヘルプ	居宅介護支援	ふれまち事業	一般会計
前年度	92,447	44,448	30,865	25,153	12,176	314,738
本年度	95,002	38,472	29,210	23,244	11,253	267,146
差異	2,555	△ 5,976	△ 1,655	△ 1,909	△ 923	△ 47,592

センター管理費が大きく減額しているのは、建設費の償還が終了したことによります。また、介護関係 3 事業は介護報酬改定による減額です。、たすけあい金庫の増額は過年度の未償還分すべて計上したことによるものです。

(24 年度予算に関する詳細については、社協事務局で閲覧できます。)

豪雪に立ち向かう……除雪ボランティア

～ひとりの力も合わせれば大きな力に～

社協では、近隣に援助する方がいない高齢者・障がい者を対象にボランティア除雪を行っています。今年の大雪では市民の皆さんも除雪に奮闘されたことと思いますが、特に高齢者・障がい者宅では大変です。今年度、活躍くださったボランティアさんは、10団体・7個人（延べ437人）で、一方、ボランティアセンターへお寄せいただいた相談件数は75件、派遣件数は53件でした。



12月29日、年末の慌ただしい中、6名のボランティアが奮闘してくださった様子です。屋根から落ち、ひとの背丈以上にも積み重なった氷雪でしたが、力強いマンパワーを発揮、ふさがった窓を開けることができました。



1月25日、自衛隊曹友会の皆さんの屋根の雪下ろし、窓際除雪をしている様子(曹友会はこの冬延べ150名が出勤しました)

ボランティアの皆さんご協力ありがとうございました。

まちの話題……北いなほ町内会

「ささえあい部」を設置しました……

地域福祉委員と民生児童委員の地道な活動が基礎

北いなほ町内会(会長 鎌田幸美さん 147戸)では今月の定期総会でささえあい部の設置を決めました。構成メンバーは町内会長をはじめ地域福祉委員、民生児童委員など8名で、①高齢者宅の安否確認・声かけ訪問②支援に関するアンケート調査③ふれあい昼食会④介護や健康に関する研修会などを実施する予定です。

年々高齢化が進行する町内会(高齢化率は約40%)で気になる独居世帯を4年ほど前から地域福祉委員と民生児童委員の2人がペアで安否確認訪問を行なってきたことが設置のきっかけになりました。同町内会では設置に向けて昨年5月に本会職員による先進事例などを紹介する研修会を開催し、ささえあい組織の必要性を学ぶなど準備を進めてきました。

この度の北いなほ町内会の部の設置は地域福祉委員と民生児童委員の地道な活動が実を結んだ好例といえます。個人では困難な取り組みも多くのメンバーが参加することにより充実し地域に密着した活動となることを本会としても期待しています。



お知らせ

24年度 会費納入のお願い

社会福祉協議会では地域福祉活動資金として一般会費(各世帯)と特別会費(事業所・団体等・一口1000円以上)を納入していただいております。

本年も6月上旬に納入のご依頼文書を送付いたしますので何卒ご協力お願いいたします。(担当:総務企画課)

赤い羽根共同募金機能付き 自動販売機設置のお願い

共同募金委員会では募金活動の一環として募金機能付き自動販売機の設置をお願いしています。

現在設置している自動販売機または新たに設置する事業所等の皆様ご検討をお願いいたします。

(担当:地域福祉課)

あなたの善意を大切に

～ありがとうございました～

◎社協への寄付

(1月20日～4月20日)

月	ご芳名	金額	寄付の趣旨	月	ご芳名	金額	寄付の趣旨
1月	匿名	3,000円	全国社協会 長表彰を受 賞記念とし て	3月	今井三重子様	200,000円	亡夫の遺志 を尊重して
	東野 碧様	10,000円			匿名	5,000円	
	谷口 トシ様	10,000円			匿名	62,709円	
2月	匿名	3,000円		4月	佐藤ひろみ様	200,000円	社協退職に 当たって
	匿名	5,000円			専修大学北海 道短期大学職 員協議会様	120,894円	協議会解散 による残余金

◎東日本大震災義援金(発生後～24年3月31日)

3,292,924円

東日本大震災への義援金は9月末まで期間を延長して募集しています、引続きご協力お願いいたします

ぼぶら 第47号 2012(平成24)年4月20日発行

発行・印刷 社会福祉法人美咲市社会福祉協議会

〒072-0026 美咲市西3条南3丁目6-2 美咲市総合福祉センターぼぶら内

Tel 0126-62-0770 FAX 0126-62-6996

ホームページ <http://www.bibai.com/shakyo/> Eメール soumu.bibai-shakyo@pipalnet.jp

☆広報紙「ぼぶら」に関するご意見等をお寄せ下さい。

